

# 彙報

## 大正十二年度哲學科卒業

### 論文題目

△印選科生  
○印委託生

#### 哲學專攻

內在的意味の世界への幻想  
意志論

フアイドン篇に於ける魂の不滅の思想  
悲劇と形而上學的立場

事實の理解  
實在と認識との關係に就て  
意志と世界

カントの Noumena の考察  
絕對意識と内的意味(ヘーゲルよりロイスへ)

リツケルトに於ける認識客現性の問題

西洋哲學史專攻  
カントの Ding-an-sich に就て

#### 印度哲學史專攻

佛敎の道德  
藤原期を中心とせる淨土敎美術に就て  
律典の研究

- 高坂正顯
- 中田邦造
- 猿橋重雄
- 三土興三
- 島崎得道
- 森本鬼麿
- 小林太一
- 木村素爾
- 森 劔藏
- 梶原劉澄
- △ 的 屋 勝
- 堀田兼成
- 塚本善隆
- 山田契誠

#### 支那哲學史專攻

宋代哲學が受けたる禪の影響

#### 倫理學專攻

道德的惡の考察

#### 教育學教授法專攻

歐米に於ける藝術教育の史的概観

#### 宗敎學專攻

使徒パウロの「靈の説」に就て  
宗敎經驗に就てのある考察

(宗敎の學的 연구に於ける方法論序論)

#### 社會學專攻

「ヴァント」の文化論

低能と犯罪との關係に就て  
良心發達の社會學的一考察  
佛敎に於ける社會事業の意義

Müller-Lyer の文化發達論  
刑罰の本質の社會的究明

現代に於ける都市人口増大の原因に關する一考察

社會統制の發生的一考察の序  
原始僧團の研究  
農村社會問題の社會學的研究

- 後藤 義 豊
- 永井 龍 岳
- 秋葉 貞 二
- 岩 本 秀 雅
- 安河内 泰
- 高橋 成 之
- 久保寺保久
- 佐々木元三
- 三枝樹正道
- 三國谷 三四郎
- △ 齋藤 千 男
- △ 中 村 健 三
- △ 漆 葉 見 龍
- 伊 藤 典 孝
- 光 明 正 道

哲學會例會

二月二十日午後五時半より學生集會場にて本年度卒業生豫會を兼て左の講演を行つた、波多野、西田、朝永教授出席。

運命と自由

文學士 加川航三郎君

社會學讀書會

二月十五日午後六時半から學生集會場にて開會、

高田保馬氏階級の本質について

文學士 銅直 勇君

心理學會

二月十五日午後五時より學生集會場にて黒田源次氏の大學院卒業祝賀を兼て同氏の左記講演があつた。

兩側刺激の相互作用について。

金曜會例會

二月十六日午後六時より左説の題目について論議をやつた。

教育學方法論(本誌八二、八三號)

伊藤 猷典君

寄贈書籍雜誌

哲學から教育へ

東京 東川 貞一著

現代哲學概論

文學博士 東京 金子 筑水著

不可説轉の記

香曉 鳥草 敏著

日本倫理思想の系統

文學博士 徳永 茂助著

東洋倫理思想概論

文學士 同 岩橋 遼成著

根本佛典の研究

文學士 同 長井 眞琴著

哲學雜誌、丁酉倫理講演集、心理研究、東洋哲學、六合雜誌、日華公論、教育研究、内外教育評論、教育、教育界、教育學術界、教育時論、國際聯盟、精神運動、三田文學、見眞、光、講座、日本心理學雜誌。